

# 1 安全に関する注意事項

この取扱説明書は、ヒットエア-エアバッグシステムを、安全かつ適切にご利用頂くために、必ずお読みください。また、いつでも読めるように、大切に保管してください。

取扱説明書で使われるマークは、次の状況を意味します。

**警告** ⚠️ この表示を無視して誤った取扱いをすると人が死亡、又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**警告** ⚠️ 1. ヒットエア-は、乗馬の際に使用するもので、救命衣等、他の利用は出来ません。

**警告** ⚠️ 2. ヒットエア-は必ず、上衣として、サイズのあったものを着用して下さい。

**警告** ⚠️ 3. 使用済のカートリッジボンベを取り替える際は、モデル指定のサイズ(容量)のカートリッジボンベを使用下さい。封板(底部/ネジ部先端)に穴が開いていないことを確認してご使用ください。

**警告** ⚠️ 4. ヒットエア-内蔵のパーツを分解しないで下さい。

**注意** ⚠️ 5. ヒットエア-を着用する場合は、下に着ている衣類の中に、突起物、鋭利な物を入れないで下さい。着用前には必ず取り外して下さい。(例:ピン留めした名札、バッジ、ペン、ネクタイピン等) 作動時及び、作動後にも気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない場合があります。

**注意** ⚠️ 6. ヒットエア-取扱時は、火気厳禁にして下さい。タバコ等が原因で、穴が開いたり、破れたりした場合は使用できません。又、炭酸ガスボンベを内蔵しておりますので、使用時、保管時ともに40℃以下での使用に限ります。高温になると破裂の危険があります。

**注意** ⚠️ 7. ワンタッチリリース(コネクタ)をはずすのを忘れて馬から降りると、引っ張られた伸縮ワイヤーによってヒットエア-が作動しますので必ず馬に股がった状態でワンタッチリリース(コネクタ)をはずして馬から降りて下さい。

**注意** ⚠️ 8. 着用の前には、各部の破損などを自主点検してから着用して下さい。お気づきの点等あれば、取扱店にご相談下さい。

# 8 お手入れ方法(クリーニングについて)

1. ヒットエア-一体型エアバッグは洗濯・クリーニングは出来ません。
2. ヒットエア-一体型エアバッグは水に浸けないで下さい。
3. 雨天などで濡れた場合、日陰干しをして下さい。
4. ヒットエア-一体型エアバッグが汚れた場合
  - ・濡れタオル等で汚れを拭き取るようにして下さい。
  - ・ポンペを付けたままハンガーにかけ、お風呂場などで表面にシャワーで水をかけて汚れを落としてください。その場合、キーボックスに直接水をかけないでください。

**注意** ⚠️ 洗剤や柔軟剤等はフィルムにダメージ(硬化、ひび割れ等)を及ぼす場合がありますので使用しないで下さい。

⚠️ このエアバッグは洗濯できません。



# 9 保管方法

ヒットエア-を永く安心して使用するために、次のような所や条件下では保管しないで下さい。

1. 高温になる所(直射日光の当たる場所、車中、ストーブの近くなど)
2. 雨漏りする場所
3. 蒸気のある場所
4. 湿気が多い場所
5. 他の物の下積み
6. ネズミなどの害のある場所
7. 子供の手の届く場所
8. 折り畳んだり、丸めたりしての保管(ハンガー掛けにして下さい)

5

24

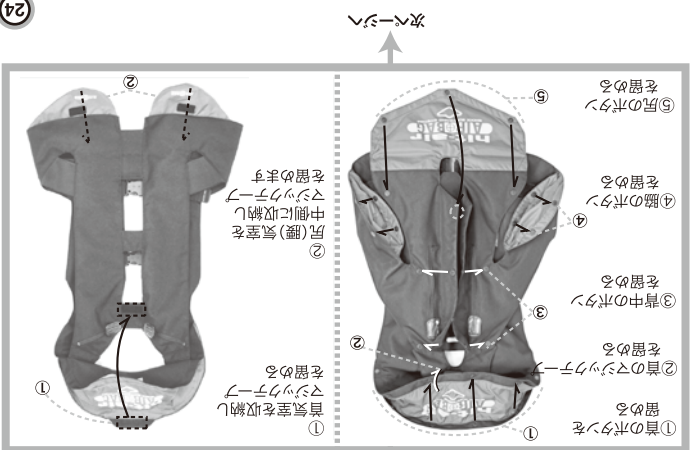


写真10

10. 各気室を収納してボタンやスリットを留めます。



写真9

9. エアバッグ(気室)からエアを抜きます(写真9)  
 気室からガス抜き作業を行います。突起物などの無い平坦な場所にヒットエア-を広げて各気室部分を押し出すようにしてガス抜きして下さい。  
 丸めたり、畳んだりする行為はおやめ下さい。内部部品に損傷を与える場合があり、根元より、ほぼ完全にガス抜きが抜けずに行かれます。  
 この作業が完全に終わらない場合は各気室部分の収納がうまく出来なくなり、また、エアバッグの誤作動の恐れがあります。

26

7

※2 座席とは、ヒットエア-を着用し、ワンタッチコネクタを接続して鞍とつながった状態で、伸縮ワイヤーに障害物(馬、荷物、その他)などが触れたりからんだ場合の事をいいます。これらの場合、一定の距離に至らなくとも作動する事があります。

※1 一定の距離とは、ヒットエア-を着用し、馬に股がかりワンタッチコネクタを接続して鞍とつながった状態で、鞍に固定されている伸縮ワイヤーが何の障害(※2)もなく伸びきった状態の距離をいいます。方向は前後左右を問わず同じである。

※1 一定の距離とは、ヒットエア-を着用し、馬に股がかりワンタッチコネクタを接続して鞍とつながった状態で、鞍に固定されている伸縮ワイヤーが何の障害(※2)もなく伸びきった状態の距離をいいます。方向は前後左右を問わず同じである。

「本製品は、着用しつづければ必ず安全である、又、安全を保証するものではありません」  
 キーホールは、簡単にばげない仕組になっており「4.3 キーボックス(P.2)参照」乗馬の際に予想される動作は、伸縮ワイヤーによって吸収され作動しないようになっております。傷を少しでも軽減出来る事を目的として作られたシステムです。

ヒットエア-(衝撃緩和保護システム)は、乗馬の際、上衣として着用します。

